

## 担い手農業者向けコンサル実施

### 今月末から順次運営会員へ取次ぎ

J-PAOは、農林水産省の「地域担い手経営基盤強化総合対策実験事業（以下『実験事業』）」に取り込まれる農業者の希望に応じて、コンサルティングを行う準備を進めています。

このコンサルティングは、実験事業に基づき機械や施設の導入を行った農業者を対象に、財務改善、組織体制の見直し、販売戦略の構築といった提案活動を行うものです。この活動を通じ、担い手と称される農業者に対し、経営に新たな視点を見つける機会を提供することを目指しています。

現在、農林水産省構造改善課、地方農政局の協力を受け、コンサルティングを希望する農業者のニーズ把握を進めています。10月中をめどに、コンサルティング希望者をリストアップする予定です。今月以降、ニーズのある地域で活動されている税理士、中小企業診断士その他J-PAO運営会員の皆様には、事務局から個別にお願いの電話、メール等をお送りしますので、ご協力をお願いします。

なお、本件事業に関する具体的なお問い合わせは、お気軽に事務局（担当：飯沼、菊池）までお問い合わせください。

## 余剰商材 PR 代行します

### 11/21、JF 商談会に J-PAO 出展

J-PAOは、11/21(水)、浜松町で開催される「2007 JFフードサービスバイヤーズ商談会」（主催：(社)日本フードサービス協会、既報「J-PAO 商材情報」第1号）にブースを出展します。

この商談会は、2008年春・夏メニューに向け、外食産業のバイヤー向けに商材を提案す

るものです。主催者からは、特に、個性的で飲食店で手を加える余地がある商材を紹介してもらえないかと提案を受けており、J-PAOでは、サンプル配付、バイヤー向け説明資料の準備を進めています。

現在、これまで受け付けてきた相談の中から、主催者の要望に即した商材を企画・開発している農業者の方に、電話、FAX等でサンプルの提供等を呼びかけているところです。今のところ、もみ発芽玄米や米麺などのサンプル出品を受け付けています。

会員の皆様で、「ひょっとしたら、こんな商材も該当するのでは？」という情報をお持ちの方、出品料など具体的な事務手続きについてお聞きになりたい方は、事務局（担当：上原、児玉）までお問い合わせください。

## 商材情報を利用しませんか

先月第1号を発行した「J-PAO 商材情報」では、農産物、農業資材等の売買情報や、会員の皆様が取り組まれている農業者向け情報提供サービス（商談会の開催等）を随時ご紹介しします。事務局（担当：上原）まで、お気軽に情報をお寄せください。

## 主な活動（9月）

- 9月中 実験事業に係る検討
- 9/3 会員の銀行2行と地方拠点設置の打合せ
- 9/4 農業コンサルタント向け講演
- 9/7 日本フードサービス協会と打合せ
- 9/10 J-PAO 人材育成委員会にて協力農場の選定基準を検討
- 9/11 新潟県から農業改善アドバイザー任命
- 9/19 企画運営委員会、PT 案件検討
- 9/26 講演受託（水野特別会員派遣準備）